

# 9月定例会の常任委員会における審査の主な内容

## 総務委員会

長崎のもぎき恐竜パークに係る指定管理者候補者選定審査会費など、令和2年度一般会計補正予算(第10号)(総務委員会付託分)を可決

総務費において、令和3年10月、野母崎田の子地区に恐竜博物館を含めた周辺施設を一体化し、長崎のもぎき恐竜パークを設置するに当たり、指定管理者を選定するための指定管理者候補者選定審査会費が計上されました。

委員会では、恐竜パークの整備に係る総事業費の見込み、同地区に大きな成果を生み出すための全庁での連携状況と県との協議状況について質すなど、慎重に審査しました。

その結果、マイナンバー制度に係る費用については認められないとの反対意見が出されました。

一方、恐竜パークは、観光客呼び込む起爆剤となることから、全市を挙げて取り組むとともに、指定管理に当たっては、民間活力が十分発揮されるよう取り組んでほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。

## 教育厚生委員会

野母崎田の子地区に恐竜博物館を設置

第12号議案「長崎市恐竜博物館条例」は、恐竜を中心とする古生物学及び地学に関する資料を収集、保管、展示し、併せて当該資料に関する調査研究を行い、学術及び文化の発展に寄与するため、令和3年10月の開館を目指し、長崎市恐竜博物館を設置しようとするものです。

委員会では、恐竜博物館に指定管理者制度を導入することから、指定管理業務と直営業務との業務分担の考え方、条例制定に当たっての法的な位置づけ、市民や観光客を呼び込むための方策について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。



## 環境経済委員会

長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金など、令和2年度一般会計補正予算(第10号)(環境経済委員会付託分)を可決

商工費において、令和3年2月に開催予定のランタンフェスティバルについて、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、密が発生するステージイベント等を中止し、代わりにランタン装飾の見直しや非接触型スタンプラリーの実施により、周遊しながら装飾を楽しめるイベントスタイルに作り変えるための長崎ランタンフェスティバル事業共催費負担金が計上されました。

委員会では、回遊性の向上と消費拡大を目的とした非接触型スタンプラリーの事業スキーム、中央公園会場における会場管理の考え方について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。



▲令和2年2月のランタンオブジェ

## 建設水道委員会

定住促進空き家活用補助金など、令和2年度一般会計補正予算(第10号)(建設水道委員会付託分)を可決

土木費において、ポストコロナ社会を見据え、市内への移住者の定住促進を図るため、市外からの住み替えを目的とした空き家のリフォーム工事に係る費用を一部助成するための定住促進空き家活用補助金が計上されました。

委員会では、空き家バンクの利用希望者が多いにもかかわらず、補助の実績が少ない理由や、空き家を有効に活用するため、市外からの住み替えだけでなく、市内間の住み替えも対象とする制度への見直しの検討状況について質すなど、内容検討の結果、異議なく原案を可決しました。

